

平成 29 年度 豊橋技術科学大学同窓会 定例総会議事録

日 時： 平成 29 年 7 月 23 日（日）15:00～17:00

場 所： 豊橋技科大駅前サテライトオフィス（豊橋市松葉町 2 丁目 10 番地）

出席者：

No.	氏名	出身系	備考
1	古野 志健男	電気・電子工学系	同窓会会長
2	高嶋 孝明	情報工学系	同窓会顧問
3	戸高 義一	生産システム工学系	同窓会副会長
4	稻田 亮史	電気・電子工学系	同窓会副会長
5	田崎 良佑	生産システム工学系	同窓会役員
6	山本 一公	情報工学系	同窓会役員
7	中村 純哉	知識情報工学系	同窓会役員
8	栗田 弘史	エコロジー工学系	同窓会役員
9	中尾 賢治	機械システム（エネルギー）工学系	会員
10	中川 真	生産システム工学系	会員
11	今泉 敏行	生産システム工学系	会員
12	大口 信一	生産システム工学系	会員
15	堂原 武美	生産システム工学系	会員
13	中村	生産システム工学系	会員
14	日名地 輝彦	生産システム工学系	会員
16	若原 昭浩	電気・電子工学系	会員
17	赤井 大輔	電気・電子工学系	会員, 会計監査
18	白井 信吾朗	物質工学系	会員
19	丸地 英暢	エコロジー工学系	会員
20	井上 満	環境・生命工学系	会員

【配布資料】

- 平成 29 年度役員名簿 【資料番号 29TS-01】
- 委任状集計結果 【資料番号 29TS-02】
- 平成 28 年度事業報告 【資料番号 29TS-03】
- 平成 29 年度事業計画 【資料番号 29TS-04】
- 平成 29 年度学長一同窓会懇談会概要 【資料番号 29TS-05】
- 平成 28 年度決算報告 【資料番号 29TS-06】
- 平成 29 年度予算案 【資料番号 29TS-07】

1. 開会挨拶

議長の古野会長より、開会挨拶ならび現状の役員（資料 29TS-01）について説明があった。また、稻田副会長より、出欠回答・委任状提出状況（（資料 29TS-02）に基づいて、役員の出席者 8 名 + 委任状提出者 11 名 = 19 名であり、総会成立要件（役員総数 26 名の 2/3 以上）が満たされている旨、説明があった。

2. 平成 28 年度事業報告

稻田副会長より、平成 28 年度事業報告（資料 29TS-03）があった。

出席者より、40 周年記念事業として実施した各系同窓会は新 1 系、新 2 系、新 3 系のみの実施であり、他系は開催を辞退したのかどうか質問があった。また、海外同窓会の今後の活動予定（他国での支部設立会議の予定、各国の同窓生数の規模、等）に関して質問があり、高嶋顧問より三機関連携事業との協働で行ってきた事業で、平成 29 年度は韓国とバングラディッシュでの開催の可能性がある旨、説明があった。

3. 平成 29 年度事業計画

稻田副会長より、平成 29 年度事業計画（資料 29TS-04）が説明された。

例年実施している事業（定例役員会、学長懇談会（6/27 開催済（資料 29TS-05））、定例総会、会報発行、同窓会会长賞、学生課外活動支援、卒業記念パーティー開催、同窓生懇親会・パーティー援助）の継続実施に加え、Web 名簿システムに関しては大学の卒業生支援担当との連携・協力の下で、登録情報の拡充・精度向上に向けた作業を強化するため、今年度より事務補佐員 1 名に作業依頼を行う方針であること、更に、新規事業として、①大学食堂朝食「めざましご飯」経費一部支援、②OG ネットワークの構築と活用を予定している。①に関して、出席者より、実施した際の費用対効果（集客向上等）について、データに基づいて評価を行い、次年度総会にて説明してほしい旨指摘があった。

4. 平成 28 年度決算報告

稻田副会長より、平成 28 年度決算報告（資料 29TS-06）について説明があった。

監査を担当した赤井氏より、監査規則の整備と現状毎月振込で対応している Web 名簿システムの管理費の一括振込で行う等で振込経費削減を検討してほしい旨、指摘があった。

5. 平成 29 年度予算案

稻田副会長より、平成 29 年度予算案（資料 29TS-07）について説明があった。

出席者より、Web 名簿システムの登録情報収集のために、葉書等書面での同窓生への連絡を行うべきで、そのための予算措置を行うべきとの指摘があり、100 万円の予算計上を追加で行うこととした。また、新会員の入会数（380 名）が、大学の新入生数（定員は 440 名）と比較して 60 名程少なく、未入会者に向けて入会の再案内等の対策を行うべきでは、との指摘があり、具体的な対策を役員会にて検討することになった。

6. その他

Web 名簿システム登録情報の拡充方策（研究室毎で管理している OB 名簿データの利活用の検討）や、総会参加者の増加方策（東京等での開催、講演会とのセット開催）に関して自由意見交換を行った。

【資料番号 29TS-01】

豊橋技術科学大学同窓会 平成29年度役員一覧

	担当	名前	出身系(卒修年)	現所属	電話番号	Eメールアドレス
	会長	古野 志健男	旧3系(1982)	(株)SOKEN	0563-55-1852	shigeo_furuno@soken1.denso.co.jp
	顧問	高嶋 孝明	旧4系(1982)	本学国際協力センター	6936	takashima@icceed.ignite.tut.ac.jp
	副会長	戸高 義一	旧2系(2002)	本学1系	6704	todaka@me.tut.ac.jp
	副会長	稻田 亮史	旧3系(2001)	本学2系	6723	inada@ee.tut.ac.jp
新1系 HP/ML 名簿	関下 信正*	旧1系(1996)	本学1系	6687	seki@me.tut.ac.jp	
	戸高 義一	旧2系(2002)	本学1系	6704	todaka@me.tut.ac.jp	
	○安部 洋平*	旧2系(2005)	本学1系	6705	abe@me.tut.ac.jp	
	山田 基宏	旧2系(2006)	本学1系	7081	yamada@me.tut.ac.jp	
	田崎 良佑	旧2系(2011)	本学1系	5236	tasaki@me.tut.ac.jp	
	秋月 拓磨	旧2系(2012)	本学1系	5235	akiduki@me.tut.ac.jp	
新2系 事務局 総会・ 役員会	○稻田 亮史	旧3系(2001)	本学2系	6723	inada@ee.tut.ac.jp	
	河野 剛士	旧3系(2004)	本学2系	6746	kawano@ee.tut.ac.jp	
	高木 宏幸*	旧3系(2008)	本学2系	6781	takagi@ee.tut.ac.jp	
	秋田 一平*	旧4系(2008)	本学2系	6746	akita@ee.tut.ac.jp	
	後藤 太一	旧3系(2011)	本学2系	6991	goto@ee.tut.ac.jp	
	川島 朋裕	新2系(2013)	本学2系	6728	kawashima@ee.tut.ac.jp	
新3系 会報	山本 一公	旧4系(2000)	中部大学	0568-51-9479	yamamoto@cs.chubu.ac.jp	
	加藤 博明	旧7系(1998)	広島商船高専	0846-67-3084	kato@hiroshima-cmt.ac.jp	
	○中村 純哉*	旧7系(2007)	本学情報メディア基盤 センター	6638	junya@imc.tut.ac.jp	
新4系 援助 活動	中野 裕美	旧5系(1983)	本学教育研究基盤 センター	6606	hiromi@crfc.tut.ac.jp	
	佐藤 裕久*	旧5系(1988)	本学4系	6792	hsato@ens.tut.ac.jp	
	○栗田 弘史*	旧8系(2008)	本学4系	5802	kurita@ens.tut.ac.jp	
新5系 会計	○岡辺 拓巳*	旧6系(2003)	本学5系	6850	okabe@ace.tut.ac.jp	
	松本 幸大	旧6系(2004)	本学5系	6845	y-matsum@ace.tut.ac.jp	
	松尾 幸二郎	旧6系(2012)	本学5系	6864	k-matsuo@ace.tut.ac.jp	
海外 支部	蒲原 弘継	旧8系(2010)	本学国際交流センター	6923	kamahara@cir.ignite.tut.ac.jp	
	Tan Wai Kian	新2系(2014)	本学国際教育センター	6800	tanwaijian@cie.ignite.tut.ac.jp	
	Soda Chanthamath	新4系(2013)	本学生命環境工学技術 教育実施本部	6807	cs008@edu.imc.tut.ac.jp	

○印は新系連絡担当者

*印は旧系連絡担当者

卒修年:最終卒業修了年

出欠・委任状集計状況

2017年7月21日現在

	回答数	総会		懇親会
		出席	委任状	出席
旧1系	13	2	11	2
旧2系	27	7	21	4
旧3系	15	4	10	3
旧4系	10	2	8	2
旧5系	13	1	12	1
旧6系	17	0	17	0
旧7系	5	1	4	0
旧8系	3	2	1	1
新1系	0	0	0	0
新2系	1	0	1	0
新3系	0	0	0	0
新4系	2	1	1	1
新5系	0	0	0	0
合計	106	20	86	14

役員出席者 8

役員委任状提出者 11

合計 19

役員外会員出席者 11

平成 29 年 7 月 23 日
平成 29 年度定例総会資料

豊橋技術科学大学同窓会 平成 28 年度事業報告

豊橋技術科学大学同窓会事務局

1 定例役員会の開催

平成 28 年度に計 4 回の定例役員会が行われた。開催日と主な議題は以下の通り。

- [1] 第 1 回定例役員会 平成 28 年 5 月 11 日 @C 棟 204 会議室
役割分担, 事業報告・事業計画, 決算・予算, 総会準備, 40 周年記念事業
- [2] 第 2 回定例役員会(メール持ち回り) 平成 28 年 6 月 22 日～7 月 1 日
新役員(中野先生(旧 5 系出身))追加
- [3] 第 3 回定例役員会 平成 28 年 11 月 14 日 @駅前サテライトオフィス
名簿システム更新方法の変更, 特別会員の登録, 三機関合同同窓会実施報告(ミヤンマー)および進捗報告(スリランカ), 各系同窓会実施報告(新 2 系)及び準備状況報告(新 1 系), 同窓会会长賞
- [4] 第 4 回定例役員会 平成 29 年 3 月 14 日 @C 棟 402 会議室
同窓会会长賞, 他大学の同窓会活動分析

2 Web 名簿システムの運用

平成 27 年 5 月より運用開始した Web 名簿システムに関して, 新会員の登録・ID/Password 発行, 案内等の返送情報に基づく登録情報の更新, 既登録会員の情報追加修正, 会員登録方法・本人確認などの問合せ対応, 同窓会・大学からの一斉メール通知, 名簿情報提供用データの作成等を行った。

3 大西学長との懇談会の開催

平成 28 年 6 月 23 日(木)に華乃井テラスにて大西学長, 大貝理事, 鈴木理事, 本会の古野会長, 高嶋顧問, 山本副会長との懇談を行い, 主として年度活動計画, 開学 40 周年記念に合わせた同窓会事業(40 周年記念寄付金への協力, 各系同窓会開催, 記念講演会, 同窓会会长賞)について説明した。また, 大西学長より Web 名簿システムの大学との共同運営に関する提案があり, 今後の進め方に関して意見交換を行った。

4 定例総会の開催

平成 28 年 7 月 31 日(日)に, 駅前サテライトオフィスにて定例総会を開催し, 開学 40 周年記念に合わせた同窓会事業の企画, 平成 27 年度の事業報告および収支決算報告, ならびに平成 28 年度の事業計画および収支予算案, 開学 40 周年記念事業の内容について議論した。

5 技科大同窓生集いの部屋の開催

平成 28 年 8 月 27 日(土)に開催された豊橋技科大オープンキャンパスにおいて, 同窓生集いの部屋を設けた。当日の来訪者は 21 名であった。

6 海外同窓会の開催

平成 28 年 10 月 22 日(土)にミャンマー(ヤンゴン), 12 月 17 日(土)にスリランカ(コロンボ), 平成 29 年 3 月 11 日(土)・12 日(日)に中国(北京, 上海)にて同窓会海外支部設立準備会が開催され, 高嶋顧問が出席した。各準備会において, 各国同窓生参加者から支部長・副支部長が下記の通り選出された。

○ ミャンマー (現地同窓生 8 名, 豊橋技科大教職員 8 名参加)

支部長 : Khin Hnin Thu Zar 氏 (新 1 系, 内山研究室)

副支部長 : Thet Swe Tun 氏 (新 4 系, 後藤研究室)

○ スリランカ (現地同窓生 7 名, 豊橋技科大教職員 4 名参加)

支部長 : Lolitha Sri Amaragiri Wickramasinghe 氏 (旧 6 系, 大貝研究室)

副支部長 : Salinda Piladuwara Paranahewa 氏 (旧 4 系, 宇野研究室)

○ 中国(北京) (現地同窓生 13 名, 豊橋技科大教職員 8 名参加)

支部長 : Chen Zi Li 氏 (旧 8 系, 宮田研究室)

副支部長 : Xiao An 氏 (旧 1 系, 北村研究室)

顧問 : Wang Lei 氏 (旧 2 系, 小林研究室)

○ 中国(上海) (現地同窓生 19 名, 豊橋技科大教職員 9 名参加)

支部長 : Zhu Li 氏 (旧 1 系, 山田研究室)

副支部長 : Qin A Chun 氏 (旧 8 系, 藤江研究室)

7 開学 40 周年記念事業の実施

豊橋技科大開学 40 周年に合わせ, 同窓会として下記 4 件の記念事業を実施した。

① 開学 40 周年記念寄付金への協力

寄付金総額 1103 万円(※ 2016 年 10 月時点)

(内枠) 同窓会資金 400 万円

本学 OB・OG 412 万円

豊橋技科大教員 OB・OG 291 万円

寄付金用途: 大学の図書館改装(産学連携センター併設)の資金に充当。

② 開学 40 周年記念講演会の開催

開催日時: 平成 28 年 8 月 27 日(土)

講演会講師: Kii 株式会社 荒井 真成 氏(本学情報工学系 1984 年修了)

講演タイトル: 「Silicon Valley 型起業術とグローバライゼーション」

参加者数: 55 名

③ 各系の開学 40 周年記念同窓会の開催

○ 電気・電子／情報系合同同窓会(旧 3・4・7 系/新 2・3 系)

開催月日: 平成 28 年 10 月 9 日(日)

会 場: ロワジールホテル豊橋

参加者数: 127 名(OB/OG, 名誉教授, OB 教員, 現職教員含む)

○ 機械系合同同窓会(旧 1・2 系/新 1 系)

開催月日: 平成 28 年 12 月 3 日(土)

会 場: 名豊ビル新館 8 階コミュニティホール

参加者数: 64 名(OB/OG, 名誉教授, 現職教員含む)

※ 旧 5(物質工学), 旧 6(建設), 旧 8(エコロジー)系は記念同窓会の開催を辞退

④ 同窓会会長賞

本学大学院に進学予定の学部4年次成績優秀者19名(1系6名, 2系4名, 3系4名, 4系3名, 5系2名, 選出は各系に一任)に賞状+副賞(商品券2万円)を授与した。平成29年3月23日(木)の卒業記念パーティー冒頭にて授与式を実施。本制度は、平成29年度以降も継続して実施する。

8 同窓会報の作成・発行

発行が遅延していた同窓会報No.32, No. 33を平成28年7月末に発行した(昨年度総会にて報告済)。また、会報No. 34を作成し、平成29年3月に発行した。発行に関する周知連絡は、Web名簿システムを介したメール一斉送信にて行った。各会報は同窓会HP(<http://www.alumni.tut.jp/>)から閲覧可能。

9 学生活動への援助

学生課学生係と連携して課外活動援助を実施した。6月中旬に申請書を集め、7月末に支援団体(18団体)を下記の通り決定した。援助額は同窓会分50万円(全体:300万円)。同窓会報No. 34に、各団体からの謝辞を掲載している。

<支援団体>

ラグビー部、硬式野球部、バドミントン部、弓道部、波乗り部、吹奏楽団、アカペラサークル、ロボコン同好会、コンピュータクラブ、自動車研究部、おちゃのかい、豊橋日曜学校、国際交流クラブ、ボランティア部、模型部、ダンスサークル、ジャグリングサークル じゃぐだらりん、技科大祭実行委員会

10 卒業記念パーティーの開催

平成29年3月23日(木)にアイプラザ豊橋にて行われた大学院修了式・学部卒業式後に、大学学生食堂において学友会との共催で卒業記念パーティーを開催した。1月に学友会からの開催費支援の申請があり、例年通り25万円を支援した。また記念パーティーには、古野会長、高嶋顧問、稻田副会長が出席し、パーティー冒頭にて、学部4年次成績優秀学生19名に同窓会会長賞を授与した。

11 同窓生懇親会／パーティー支援

同窓生からの申し出に基づき、7件の懇親会／パーティーに関して総額314,000円を支援した。
詳細は以下の通り(イベント名称、開催年月日、支援金の順に記載)

- ① 材料機能制御研究室同窓会 (2016/04/09) 2,000円×18人 = 36,000円
- ② 第7回雲雀会(トヨタ自動車勤務同窓会)(2016/04/21) 2,000円×54人 = 108,000円
- ③ 極限成形システム研究室同窓会 (2016/07/09) 2,000円×30人 = 60,000円
- ④ 平成28年度同窓会定例総会出席者懇親会 (2016/07/31) 2,000円×11人 = 22,000円
- ⑤ 豊橋日曜学校43周年記念会 (2015/09/18) 2,000円×18人 = 36,000円
- ⑥ 接合加工／界面・表面創製研究室同窓会 (2016/12/03) 2,000円×12人 = 24,000円
- ⑦ 海岸研OB会 (2016/09/17) 2,000円×14人 = 28,000円

平成 29 年 7 月 23 日
平成 29 年度定例総会資料

豊橋技術科学大学同窓会 平成 29 年度事業計画

豊橋技術科学大学同窓会事務局

1 Web 名簿システムの管理・運用

昨年度 5 月より稼働している会員向け Web 名簿システムを継続して管理・運用する。登録情報の拡充については、今年度大学に設置された卒業生支援事務担当と連携・協力を行う。システム管理に係る作業が本年度は増加するため、事務補佐員で定期的に対応する予定である。このため、システムの使用に掛かる費用に加えて、管理に係る事務補佐員の人事費のための予算措置を行う([予算での審議](#))。

2 定例役員会の開催

役員会は年 4 回実施する予定である。第 1 回を 5 月 28 日(日)に実施済み。第 2 回～4 回は別途日程調整の上、実施する予定である。

3 学長懇談会の開催

平成 29 年 6 月 27 日(火)の経営評議会後に開催。執行部からは大西学長、井上理事・副学長、児島理事・事務局長、神野理事が出席。同窓会からは古野会長、高嶋顧問、稻田副会長が出席。主な議題として、開学 40 周年記念事業報告、本年度予定している同窓会事業の内容、名簿管理システムを中心とした大学と同窓会との連携作業等について意見交換を行った(懇談会概要は資料 29TS-05 に記載の通り)。

4 定例総会の開催

平成 29 年 7 月 23 日(日)15 時から豊橋駅前サテライトオフィスにて開催する。

5 海外同窓会に関する活動

平成 29 年 10 月に、韓国で現地同窓会発足準備会議を実施する可能性があり、実施の場合には、現地同窓生の代表を選出してもらう。現地での会議開催支援や、同窓会役員が現地に赴けるように予算措置(出張旅費)を行う([予算での審議](#))。また、マレーシア支部の支部長・副支部長が、卒業記念パーティーもしくは留学生懇談会のタイミングで技科大訪問を希望しており、このための補助支援(一部)は同窓会予算内で検討する。

6 同窓会報の発行

会報 No.35 を作成・発行する。

7 同窓会会長賞の授与

本学大学院に進学予定の学部 4 年次成績優秀者 19 名(1 系 6 名、2 系 4 名、3 系 4 名、4 系 3 名、5 系

2名)に、同窓会会长賞として賞状+副賞(商品券 2万円)を授与する([予算での審議](#))。表彰学生の選出は各系に一任。

8 学生活動の援助

前年度と同様、学生課学生係りと連携して課外活動援助を実施予定である。同窓会からの援助額は50万円を予定している([予算での審議](#))。

9 卒業記念パーティーの開催

例年通り開催する予定で、援助額もこれまでと同様 25万円を計上する([予算での審議](#))。なお、今年度の卒業式・修了式は2017年3月23日(金)の予定で、パーティー冒頭で同窓会会长賞の授与式を行う。

10 懇親会／パーティー援助

前年度と同様、同窓生からの申し出に基づき支援を実施する。予算額として80万円を計上する([予算での審議](#))。

11 「めざましご飯」経費支援

大学食堂の朝食「めざましご飯」について、後期の授業開講期間(16週)において、週1日の朝食費用の一部を同窓会から支援する。1食350円のうち250円を支援し、100円で100食提供することを検討している。実施内容については大学及び食堂業者と意見交換した上で決定する。本支援に必要な予算措置(250円×100食×週1回16週 = 40万円)を行う([予算での審議](#))。

12 OG ネットワークの構築・活用

OG会員名簿を10月までに整備し、会員宛にネットワーク構築の目的と、OG会開催についても協力者の呼びかけを発信し、OG会等の企画・開催に関する検討を進める。現状、下記2案を検討している。

<1案>

来年総会(7月)に、講演会とOGネットワークのキックオフを合わせて企画できないか役員会で検討。同窓生参加のため土曜開催、在学生も聞けるように会場は大学図書館を利用検討。

<2案>

早い段階でOG会員名簿ができれば、平成30年2月末あたりに女子学生のキャリア支援とOGネットワークキックオフの目的を兼ね、男女共同参画推進本部と学生支援(池松先生)の協力で平日の図書館1Fで、ロールモデルによるキャリアパス講演会+意見交換会を開催(同窓会役員の中野先生の男女共同参画推進担当が3月末のため)。同窓会は協賛。

平成 29 年度 豊橋技術科学大学 学長一同窓会懇談会 概要

日時： 平成 29 年 6 月 27 日（火）18:30～21:00

場所： 華乃井テラス

出席者： 【大学執行部】大西学長、井上理事・副学長、児島理事・事務局長、神野理事

【同窓会】古野会長、高嶋顧問（本学国際協力センター）、稻田副学長（本学 2 系）

1. 開学 40 周年記念事業報告

古野会長より、大学開学 40 周年記念に合わせて実施した同窓会事業（寄付金への協力、記念講演会、各系同窓会、同窓会会长賞（大学院進学予定の学部 4 年次成績優秀者の表彰）について報告した。なお、同窓会会长賞については、今年度以降も継続して実施することを改めて説明した。

2. 平成 29 年度同窓会事業計画

古野会長および稻田副会長より、今年度の役員体制と併せて、平成 29 年度の同窓会事業計画（大学への支援事業、同窓生の交流活性化支援、Web 名簿システムの管理運用、OG ネットワークの構築・活用、定期総会、海外同窓会、会報発行）を説明した。

大学への支援事業として、例年行っている課外活動支援（50 万円）、卒業記念パーティー（25 万円）に加えて、大学食堂の朝食「めざましご飯」の経費の一部（後期 16 週のうち週 1 回、250 円 × 100 食 × 16 週 = 40 万円）を同窓会から支援することを新たに企画している。大西学長より、具体的な支援内容は学生課、食堂業者と相談して決めた方が良いと指摘があった。

3. 大学・同窓会との連携

3.1. Web 名簿システムについて

今年度 4 月より大学側に卒業生支援事務担当（窓口：植松様）が設置され、Web 名簿システムの拡充・精度向上に向けた連携・協力を進める。

当面の課題として、大学側は、Web 名簿システムに登録するためのデータフォーマットと、大学側で所有しているフォーマットが整合しないことを踏まえ、現状の在学生情報に加えて就職情報を含めたデータ提供へのシステム化の検討、同窓会は、①新会員の登録情報（ID、パスワード）の会員本人（在学生）への伝達方法（メール又は紙媒体による配布）の検討、②各系、研究室、海外同窓会その他団体への名簿情報提供の働きかけ、③特別会員の勧誘、と認識している。大学から同窓会へのデータ提供のシステム化については予算措置が必要となる可能性が高いが、具体的な方法等含めて、今後も継続して議論していく必要がある。

3.2. 海外同窓会について

3 年前より、豊橋・長岡両技科大+高専の三機関連携事業の一つとして、海外同窓会支部の立ち上げを進めてきたが、三機関連携事業は今年度が最終年度となる。井上理事・副学長より、次年度以降は同窓会側が主体的に海外同窓会支部との運営に携わってほしいと考えているが、そのための体制が同窓会側で十分に検討できていない点が気がかりであり、海外同窓生から見て「顔が見える」本学出身教員（例えば大門先生、リム先生）にも役員に参画してもらうのが良いのでは、との意見があった。

豊橋技術科学大学 学長一同窓会懇談会 アジェンダ

日時： 平成 29 年 6 月 27 日(火)18:30～20:30

場所： 華乃井テラス

出席者：【大学執行部】大西学長、井上理事・副学長、児島理事・事務局長、神野理事

【同窓会】古野会長、高嶋顧問(本学国際協力センター)、稻田副会長(本学 2 系)

1. 古野同窓会会長挨拶

2. 開学 40 周年記念事業報告

- 開学 40 周年記念寄付金への協力(※ 2016 年 10 月時点)

総額	1103 万円
(内枠)	
同窓会資金	400 万円
本学 OB・OG	412 万円
豊橋技科大教員 OB・OG	291 万円

寄付金用途： 大学の図書館改築(産学連携センター併設)の資金に充当

- 開学 40 周年記念講演会(開学 40 周年記念事業)の開催

開催日時： 平成 28 年 8 月 27 日(土)(オープンキャンパス当日)

講演会講師： Kii 株式会社 荒井 真成 氏(本学情報工学系 1984 年修了)

講演タイトル：「Silicon Valley 型起業術とグローバライゼーション」

参加者数： 55 名

- 各系の開学 40 周年同窓会の開催

- 電気・電子／情報系合同同窓会(旧 3・4・7 系/新 2・3 系)

開催日時： 平成 28 年 10 月 9 日(日)

会 場： ロワジールホテル豊橋

参加者数： 127 名(OB/OG, 名誉教授, OB 教員, 現職教員含む)

- 機械系合同同窓会(旧 1・2 系/新 1 系)

開催日時： 平成 28 年 12 月 3 日(土)

会 場： 名豊ビル新館 8 階コミュニティホール

参加者数： 64 名(OB/OG, 名誉教授, 現職教員含む)

- 同窓会会長賞(学部 4 年生対象)の授与

本学大学院に進学予定の学部 4 年次成績優秀者 19 名(1 系 6 名, 2 系 4 名, 3 系 4 名, 4 系 3 名, 5 系 2 名, 選出は各系に一任)に賞状+副賞(商品券 2 万円)を授与。卒業記念パーティー冒頭に授与式開催。平成 29 年度以降も継続実施

3. 平成 29 年度の同窓会活動について

- 2017 年度同窓会役員一覧

- 同窓会から大学への支援

- 課外活動支援金(50 万円)

- 卒業記念パーティーの共催および支援金(25 万円)

- 同窓会めざましご飯(32 万円, 200 円 ×100 食 × 後期講義期間(16 週)の月曜日)

- 同窓生の交流活性化支援

● Web 名簿システム管理

- 今年度より、システム維持費 54 万円/年に名簿システム管理業務の事務補佐人件費 30 万円/年を合わせた 84 万円を予算計上。
- OG 名簿作成のための性別情報追加入力、名簿の精度向上や OB 会開催案内のため、各系の登録研究室名の整備等が当面の作業。
- 新会員の登録に関して大学卒業生支援事務担当(窓口:植松様)と協力体制を検討中。

● OG ネットワークの構築・活用

中野先生が中心となって、以下の活動を検討中

- (1) OG 会員名簿を 10 月までには整備。
- (2) OG 会員宛にネットワーク構築の目的と、OG 会開催についての協力者の呼びかけを発信。
- (3) OG 会の開催。

○ 1 案(古野会長の希望も考慮)

来年総会(7 月)に、講演会と OG ネットワークのキックオフを合わせて企画できないか役員会で検討。同窓生参加のため土曜開催、在学生も聞けるように会場は大学図書館を利用検討。

○ 2 案(中野先生私案)

早い段階で Web 名簿が出来れば、平成 30 年 2 月末あたりに女子学生のキャリア支援と OG ネットワークキックオフの目的を兼ね、男女共同参画推進本部と学生支援(池松先生)の協力で平日の図書館 1F で、ロールモデルによるキャリアパス講演会+意見交換会を開催(中野先生の男女共同参画推進担当が 3 月末のため)。同窓会は協賛。

● その他

- 同窓会年次総会(平成 29 年 7 月 23 日(日)豊橋技科大駅前サテライトオフィス)
 - ❖ 主な議題: H28 年度活動報告・決算、平成 29 年度活動計画・予算
総会後に出席者を中心に懇親会を予定
- 海外同窓会支部
 - ❖ 大学三機関連携事業と連携・協力の下、H28 年度はミャンマー(ヤンゴン)、スリランカ(コロンボ)、中国(北京、上海)にて海外支部設立準備会議を実施。各支部にて支部長・副支部長を選出。
 - ❖ H29 年度は韓国で支部設立準備会議の開催(10 月)を検討中(⇒大学三機関連携事業(今年度が最終年度)と連携・協力を予定)
 - ❖ マレーシア支部の支部長・副支部長が、卒業記念パーティー or 留学生懇談会のタイミングに合わせて技科大訪問を希望、このための補助支援(一部)は同窓会予算内で検討
- 同窓会報 No.35 発行

4. 大学・同窓会との連携(特に Web 名簿システム管理)に関する意見交換

5. 歓談

以上

平成28年度 豊橋技術科学大学同窓会 決算報告

会計：稲田 亮史

監査：赤井 大輔

予算		決算		
収入		収入		
入会金 会費 預金利息	1,940,000 3,880,000 10,000	入会金(388名×5,000) 会費(388名×10,000) 預金利息	1,940,000 3,880,000 742	
会報広告費	80,000	会報広告費	郵便普通 銀行普通(三井住友) 銀行定期(三井住友)	
H28年度収入計	5,910,000	H28年度収入計	6	
H27年度からの繰越金※	61,901,532	H27年度からの繰越金	348	
合計	67,811,532	合計	388	
支出		支出		
会報経費	700,000	会報経費	754,500	
役員経費	100,000	役員経費	259,000 223,000 272,500	
庶務経費	150,000	庶務経費	2016/5/11役員会(古野会長2000円+役員1000円×13名) 2016/7/31総会(古野会長2000円+役員1000円×12名) 2016/11/14役員会(古野会長2000円+役員1000円×12名) 2017/3/14役員会(古野会長2000円+役員1000円×10名)	55,000 15,000 14,000 14,000 12,000
海外同窓会出張費	500,000	海外同窓会出張費	各種振込手数料 会報案内書類一式印刷サービス(朝倉印刷) 学長懇談会経費 2016年度総会お茶葉子代(山本先生立替分) 2015年度総会参加者懇親会(2015.7.11実施、山本先生立替分) 名簿データ用DVD-RおよびUSB(安部先生立替分) 会計監査作業謝金(赤井先生)	89,144 11,232 13,500 24,978 2,580 25,000 8,854 3,000
卒業記念バーティ援助金	250,000	卒業記念バーティ援助金	0	
学生活動援助金	500,000	学生活動援助金	250,000	
同窓生懇親会開催援助	800,000	卒業生懇親会開催援助	500,000	
技科大同窓生集いの部屋経費	50,000	技科大同窓生集いの部屋経費	314,000	
各系および海外同窓会活動支援経費	1,000,000	各系および海外同窓会活動支援経費	材料機能制御研究室(H28.4.9実施、支援対象参加者18名) 極限成形システム研究室同窓会(H28.7.9実施、支援対象参加者30名) 平成28年度同窓会定例総会出席者懇親会(H28.7.31実施、支援対象参加者11名) 第7回雲雀会(H28.4.21実施、支援対象参加者54名) 豊橋日曜学校43周年記念会(H28.9.18実施、支援対象参加者18名) 接合加工／界面・表面創成研究室同窓会(H28.12.3実施、支援対象参加者12名) 海岸研OB会(H28.9.17実施、支援参加対象者14名)	36,000 60,000 22,000 108,000 36,000 24,000 28,000
同窓会管理システム経費	650,000	同窓会管理システム経費	26,295	
開学40周年記念寄付金	4,000,000	開学40周年記念寄付金	集いの部屋お茶葉子代 集いの部屋学生アルバイト代(前日準備3000円×2名+当日補助4000円×4名)	4,295 22,000
40周年記念事業活動経費 各系同窓会準備金 1,500,000 各系同窓会実施補助金 2,000,000 海外支部部長招へい支援金 500,000 記念講演会実施費用 120,000 同窓会会長賞 380,000	4,500,000	40周年記念事業活動経費	ミヤンマー同窓会開催支援(高嶋先生立替分) スリランカ同窓会開催支援(高嶋先生立替分) 中国同窓会開催支援(高嶋先生立替分)	202,750 36,838 27,554 138,358
H28年度支出計	13,200,000	H28年度支出計	会員管理システム事務局+会員利用料(44,928円/月×12月) システム管理事務補佐経費	604,136 539,136 65,000
H29年度への繰越金	54,611,532	H29年度への繰越金(A)	新2系・3系合同同窓会(第2回三志会)案内はがき印刷・郵送費用 新2系・3系合同同窓会事前打合せ交通費(岐阜高専所先生(旧3系OB))	1,811,267 337,311
合計	67,811,532	合計	新2系・3系合同同窓会開催補助金(会場費、飲食費等) 新2系・3系合同同窓会司会者(鈴木理香子さん)謝金+交通費 新2系・3系合同同窓会学生アルバイト謝金(現地5000円×1名+豊橋駅案内2000円×3名) 新2系・3系合同同窓会名札+ケース代 新2系・3系合同同窓会記念品(フラッシュペイ198,392円+関税15,900円) 新1系同窓会案内発送費用 新1系同窓会準備金(事務用品7,625円+業務補助経費41,000円) 新1系同窓会開催補助金(会場費、飲食費等) 記念講演会実施経費(荒井さん謝金30,000円+交通費25,280円+チラシ印刷費18,329円) 同窓会会長賞経費(副賞20,000円×19名+記章6,824円+賞状13,909円)	19,350 287,060 70,000 11,000 4,439 214,292 101,708 48,625 243,140 73,609 400,733

三井住友(普通)①	2017年5月26日	20,592,370
三井住友(普通)②	2017年4月1日	15,444,314
三井住友(定期)	2017年4月1日	4,573,804
郵便局振替	2016年11月30日	17,804,569
郵便	2017年4月1日	699,212
現金	2017年4月1日	913
合計(B)		59,115,182
(A)-(B)		0

平成29年度 豊橋技術科学大学同窓会 予算(案)

収入

入会金(5000円×380人)	¥1,900,000	
会費(10000円×380人)	¥3,800,000	
預金利息	¥1,000	
H29年度収入計	¥5,701,000	
H28年度からの繰越金	¥59,115,182	
合計	¥64,816,182	

支出

会報経費(No.35)	¥300,000	
役員経費	¥130,000	
庶務経費	¥150,000	
海外同窓会出張費	¥500,000	
卒業記念パーティ援助金	¥250,000	
学生活動援助金	¥500,000	
同窓生懇親会開催援助	¥800,000	
各系および海外同窓会活動支援経費	¥1,000,000	
各系活動支援経費		¥500,000
海外同窓会活動支援経費		¥500,000
同窓会Web名簿システム経費(管理費540,000円+事務補佐費300,000円)	¥840,000	
同窓会Web名簿システム登録情報収集経費	¥1,000,000	
同窓会会长賞経費(賞状15,000円+副賞380,000円)	¥395,000	
「めざましご飯」支援経費(250円×100食×後期 週1回×16週)	¥400,000	
H29年度支出計	¥6,265,000	
H30年度への繰越金	¥58,551,182	
合計	¥64,816,182	